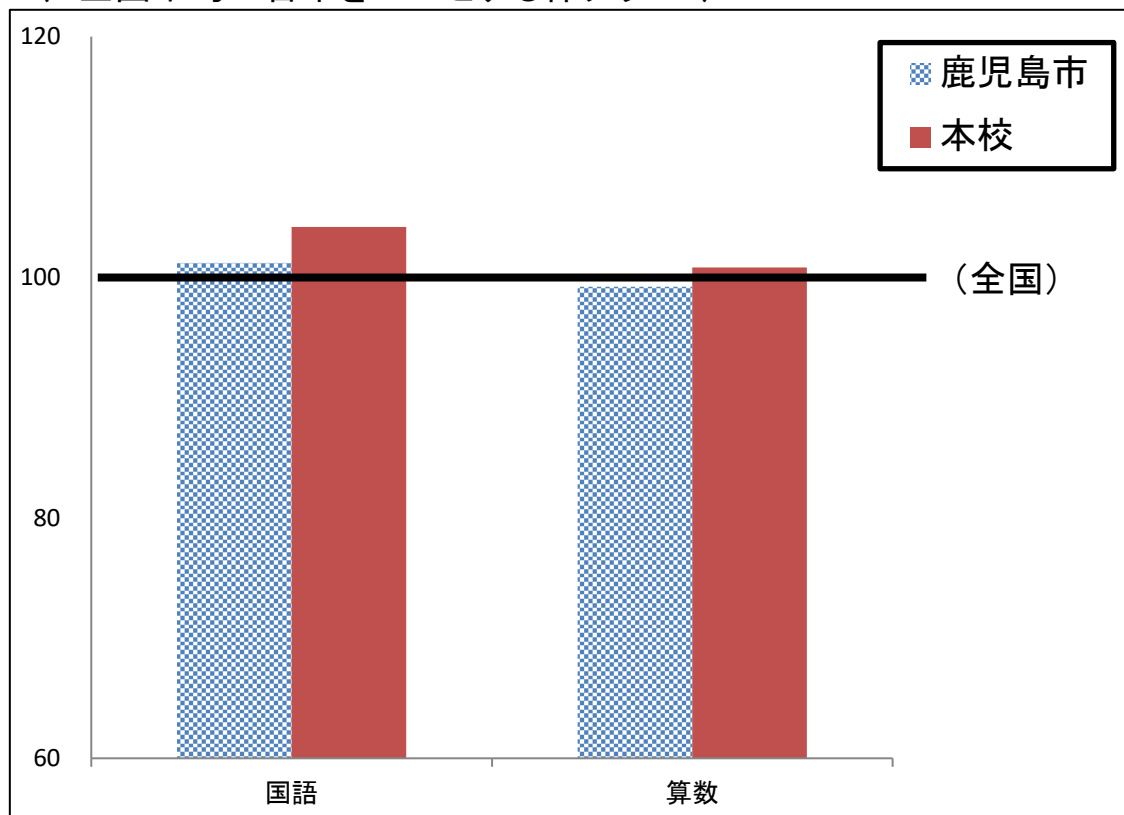


令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

川上小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較

〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

【国語】

原因と結果など情報と情報との関係について理解することに課題が見受けられました。様々な情報の中から原因と結果などの関係を見出し、結び付けて捉えることができるようにしていく必要があります。今後、情報と情報との関係を捉えて整理する活動等に取り組んでいきます。

また、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することにも課題が見受けられました。自分が伝えたいことを明確にし、分かりやすく伝えるためには、どのような図表やグラフを用いるとよいかを児童が考えられるようにする必要があります。今後、図表やグラフの特徴や優れている点などについて他教科等と関連して指導することに取り組んでいきます。

【算数】

四角形の意味や性質について理解することに課題が見受けられました。示された図形から、向かい合った一組の辺が平行であることなど、図形の意味や性質を見出し、その意味や性質を基に図形を弁別できるようにしていく必要があります。今後、示されたいろいろな四角形について、平行などに着目し四角形を分類する活動等に取り組んでいきます。

また、わり算の筆算について、図を基に、各段階の商を考えることにも課題が見受けられました。筆算を具体物や図と関連付けて考察したり、具体物の操作や、図で考えた結果を式に表したりすることで、筆算を式と関連付けて考察できるようにする必要があります。今後、わり算の筆算の手順を具体物や図に表したり、式に表したりする活動等に取り組んでいきます。

【全体的に】

児童質問紙の結果から、友達と話し合いをすることを通して、自分の考えを深めることが十分でないことが分かりました。日頃の授業で児童が主体的に話し合う活動をさらに充実させ、友達と考えの交流を活発にさせることで、自分の考えを深めることができるように取り組んでいきます。